

どがなかな 大田市です

大田市ふるさと情報誌

VOL.52
2023.9

第41回 天領さん

4年ぶりに3会場で開催！

新型コロナウイルスの影響で開催が制限されていた「天領さん」が、今夏、4年ぶりに3会場（久手・大田・大森）で開催されました。大田会場では、天領踊りに多くの団体が参加したほか、天領太鼓や各種屋台など、恒例行事の復活を多くの市民が喜びました。

久手会場の花火



大田会場



大森会場



オーガニック農業を推進しています



大田市では令和5年4月28日に「オーガニックビレッジ宣言[※]」を行い、安全安心な食づくりを提供するとともに、中山間地域で稼げる農業を実現し、持続的な産業を目指します！

本年度から、国立公園三瓶山周辺のオーガニック米生産農家のみなさんと企業の協力のもと、「AIカメラ」「遠隔水田センサー」を導入し、オーガニック米栽培モデルの構築を行っています。

農家のみなさんの「経験」や「肌感覚」を、機械を用いて電子的な「データ」として収集し、気象や生育状況など数値による栽培の見える化を行うことで毎年安定した生産につなげ、地域で持続的に農業を営んでいけるように進めています。

少子高齢化が進む現在、大田市でも年々農業者の数は減る一方、世界情勢の悪化から国内での自給食料の安定生産の重要性が見直されつつあります。

この取り組みが農業者の所得向上や新規農業者の参入につながれば、中山間地域でも持続的に農業を行っていただけるものと信じ、今後もこのような仕組みづくりに取り組みます！

※オーガニックビレッジ宣言：「みどりの食料システム戦略」をふまえ、オーガニック農業の生産から消費まで一貫し、農家や事業者、地域内外の住民等を含めた地域ぐるみの取組を進める市町村を指し、国（農林水産省）が先進的モデル地区として横展開を図っているもので、市町村の長が宣言（オーガニックビレッジ宣言）を行うこととされています。



▲三瓶町加測地区



遠隔水田センサーで水位や水温を管理！スマホでいつでも確認できます！



農家のみなさんと関係機関が一緒になって取り組んでいます！



第4弾 キャッシュレス・ポイント還元事業

使っちゃんさい！

おおだでキャッシュレスどがなかなかキャンペーン

キャンペーン期間中、大田市内の対象店舗で、au PAY・PayPay・d払いを利用すると**最大20%**のポイントを付与するキャンペーンを実施します。ぜひ、大田市のお店でご活用ください！

キャンペーン期間

令和5年**11月1日**

令和5年**12月31日**

※早期終了となる場合もあります。

付与上限

**決済サービス毎に
2,000円相当/回
5,000円相当/期間**



キャンペーン特設サイト
(10月中旬公開予定)



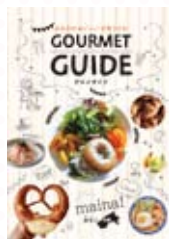
詳細はこちら
→

おおだの“おいしい”が見つかる!!



大田市長キャラクターとちゃん
©2012 大田市 K 546

大田市最大級の
飲食店応援サイト！



パンフレットは
こちらから！



(10月下旬公開予定)



「大田の大あなご」が
食べられる
お店はこちらから！



大田市無料職業紹介所

大田市で就職を希望する方、UIターンをお考えで仕事をお探しの方に無料で職業案内をしています。ふるさと大田で働きませんか？



詳細については
こちらから！



シリーズ石見銀山⑤2

大久保長安の生涯をたどる企画展を開催

大久保長安（1545～1613）は、江戸時代初期に石見銀山の鉱山開発を成功裏に収めた人物で、令和5年は没後410年にあたります。今回は、この秋に「大久保長安と石見銀山―徳川家康を支えた天下の総代官―」と題する企画展を開催することに合わせ、大久保長安と石見銀山の関係について解説したいと思えます。

長安は、初めは甲斐国の戦国大名武田家に仕えますが、その滅亡後に徳川家康に仕えることと地方行政担当者として頭角を現し、都市開発や交通路整備など多方面で実績を残しています。

その長安と石見銀山の関わりは、慶長6年（1601）に彼が石見銀山奉行に就任したことに始まります。長安は、特定の有力者に鉱山経営の一切を委ねていたそれまでの経営方法を、坑道（間歩）やその経営者（山師）を直接支配する方式に転換しています。能力が低い山師がいれば別の者に交代させるなど、坑道の経営を厳しく管理する一方で、排水用の坑道の掘削や、新しい鉱脈探査には積極的に公費を投入して鉱山開発を進めました。また、銀鉱石から銀を抽出する製錬所も直営化していますが、ここでは、メキシコで開発され南米のポトシ銀山でも採用されていた水銀を使った製錬技術も導入しており、海外の先進技術の導入に

も積極的でした。こうした取り組みの結果、釜屋間歩だけで年間13・5トンの銀を家康に献上し、家康を大いに喜ばせました。

このたびの企画展では、こうした大久保長安の業績を改めて振り返るとともに、最近の調査研究で明らかになった彼の私生活にも光を当て、その実像に迫ります。ご期待ください。

【企画展の会期など】

- ◆ 会期：令和5年9月27日(水)～11月27日(月)
（会期中の休館日：10月31日(火)）
- ◆ 場所：石見銀山世界遺産センター
（大田市大森町イ1597-13）
- ◆ 第3展示室

- ◆ 時間：午前9時～午後5時30分
（最終受付は午後5時）

- ◆ 観覧料：一般 310円
小中学生 150円

- ◆ 主催：島根県教育委員会、大田市教育委員会
（常設展示もご覧いただけます）



大久保長安の花押
（大田市教育委員会所蔵
橋本家文書より）

大田市は、ユネスコの「平和と人権尊重」の精神に基づき、世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」の保全と活用をすすめています。

●お問い合わせ先
大田市教育委員会 石見銀山課
☎0854(83)8134

島根県最大級の移住イベント

「しまね移住フェア」が東京で開催されます！

島根県と（公財）ふるさと島根定住財団が主催する「しまね移住フェア」が東京で開催されます。

このイベントは、島根県全19市町村の移住担当者や関係機関、移住の先輩などの島根県関係者が東京に集合し、移住のさまざまなご相談に対応します。

日時 令和5年11月19日(日) 11時～16時

場所 東京国際フォーラム ホールE 2

7月15日(土)に開催された大阪会場では、約140の方が来場されました。大田市ブースにもたくさんの方にお越しいただき、住まいや仕事など、様々なご相談に対応しました。

具体的な移住相談はもちろん、ちょっと島根が気になる方、どなたでも大歓迎です。気になることを一度相談してみませんか？

大田市の特産品をご用意してお待ちしています。

しまね移住情報
ポータルサイト
「くらしまねっと」



相談風景（大田市ブースにて）



大阪会場（7月15日）の参加スタッフ

8月12日、温泉津港特設会場で、地元若手を中心となって運営する、「温泉津温泉夏まつり」が開催され、市内外から多くの来場がありました。

コロナ禍の影響で、中止や規模縮小などがありました。今年も、新型コロナウイルスの5類移行を受け、規制緩和の下での実施。従来のにぎわいを見せました。

特に、ゆのつダンスキッズによるダンスや、温泉津舞子連中による「大蛇」など、さまざまなパフォーマンスが繰り広げられたエキサイティングステージ、地元食材にこだわった温泉津グルメ横町、港の至近距離から打ちあがる、約30発の大尺玉花火は、大盛況でした。

この祭りは、今回で49回目を数えました。今後も、大田三大祭りのひとつとして、多くの人たちを魅了し続けてほしいと願うばかりです。



温泉津温泉夏まつり



にまごいせ祭

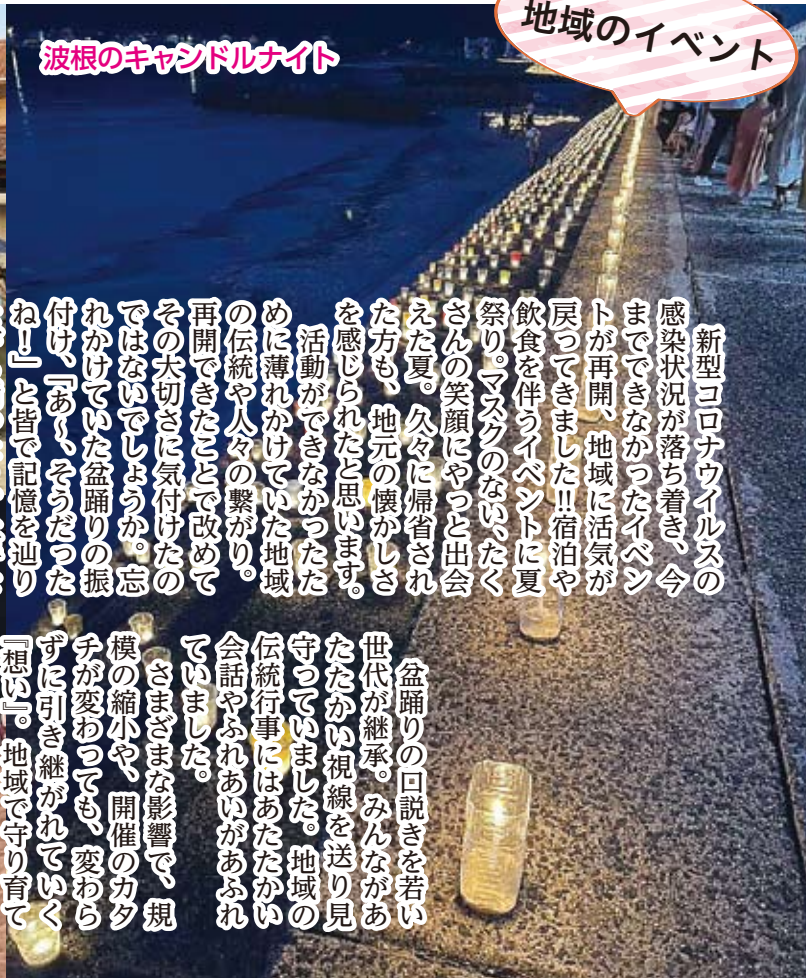
7月22日、仁摩サンドミュージアム周辺にて「第37回にまごいせ祭」が開催されました。

午後4時からステージイベントが始まり、ジュニアミュージカル風花がオープニングを務め、その後、漫才や石見神楽の舞、石見銀山天領太鼓の演奏など多くのイベントがあり会場を盛り上げました。飲食店等の出店ブースにも長蛇の列ができ、みなさん思い思いに楽しんでいました。

祭りを締め括ったのは観覧場所から見える、迫力満点の打上花火2000発。夜空を彩どった花火は多くの来場者を魅了していました。



福波の夏祭り



波根のキャンドルナイト

地域のイベント

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、今までできなかったイベントが再開、地域に活気が戻ってきました!! 宿泊や飲食を伴うイベントに夏祭り。マスクのない、たくさんさんの笑顔にやっと出会えた夏。久々に帰省された方も、地元の懐かしさを感じられたと思います。活動ができなかつたために薄れかけていた地域の伝統や人々の繋がりが、再開できたことで改めてその大切さに気付いたのではないのでしょうか。忘れかけていた盆踊りの振付け、「あ、そうだったね!」と皆で記憶を辿りながら踊ったり、上手な人の後ろについて教わったり。

琴ヶ浜盆踊り



盆踊りの口説きを若い世代が継承。みんながあなたがい視線を送り見守っていました。地域の伝統行事にはあたたかい会話やふれあいがあふれていました。さまざまな影響で、規模の縮小や、開催のカタチが変わっても、変わらずに引き継がれていく「想い」。地域で守り育てていく次世代の「力」。楽しむことはもちろんだけれど、みんなが守り、継承し続けることも祭やイベントの醍醐味だと感じました。

この情報誌は定住促進を目的に発行しています。

発行／大田市役所政策企画部まちづくり定住課 ☎:0854-83-8172 FAX:0854-82-5885
〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111番地 E-mail: o-tiiki@city.oda.lg.jp

大田市公式LINEを
ご登録ください

大田市定住PRサイト
「どがどが」はこちら

